

システムセットアップガイド（表面）

- STEP1
箱を開ける
- STEP2
接続する
- STEP3
スピーカーの設置
- STEP4
電源を入れる
- STEP5
再生する

本システムは、コンパクトながら迫力あるドルビーデジタルやDTS サウンドで、あなたの部屋をホームシアターに変身させます。このシステムセットアップガイドでは、はじめてこのシステムをお使いになる方のために、接続と設置のしかたを説明しています。


！ 接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源コードを抜いてください。また電源コードはすべての接続が終わってから壁のコンセントへ接続してください。

STEP1 箱を開ける

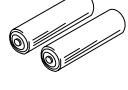
付属品の確認

[DVD/CD レシーバー部の付属品]

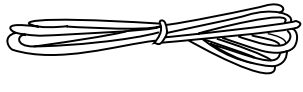
- リモコン × 1



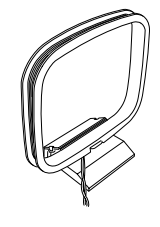
- 単3形乾電池× 2 (AA/R6P)



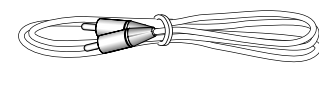
- FM 簡易アンテナ× 1



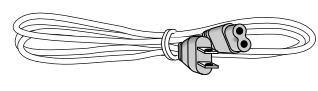
- AM ループアンテナ× 1 (図は組み立てた状態です)



- ビデオコード× 1




- 電源コード× 1



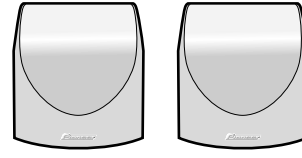
- 保証書
- 取扱説明書
- システムセットアップガイド (本書)

[スピーカー部の付属品]

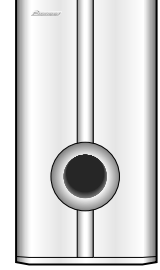
- センタースピーカー × 1




- サラウンドスピーカー × 2



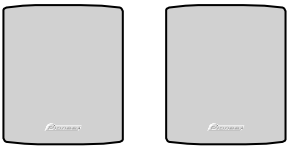
- サブウーファー × 1



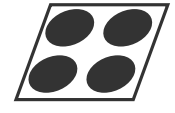
- 滑り止めパッド(小) × 12



- フロントスピーカー × 2



- 滑り止めパッド(大) × 4

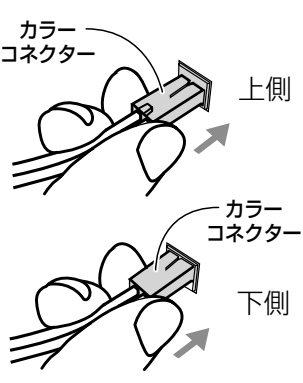


STEP2 接続する

1 スピーカーコードをつなぎます

本体のスピーカー端子へスピーカーコードのカラーコネクターを差し込みます。カラーコネクターの色と同じ色のスピーカー端子へ差し込みます。スピーカー端子は上側と下側とで向きが異なるためカラーコネクターの向きを確認して差し込んでください。

本スピーカーを本システム以外のアンプで使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。



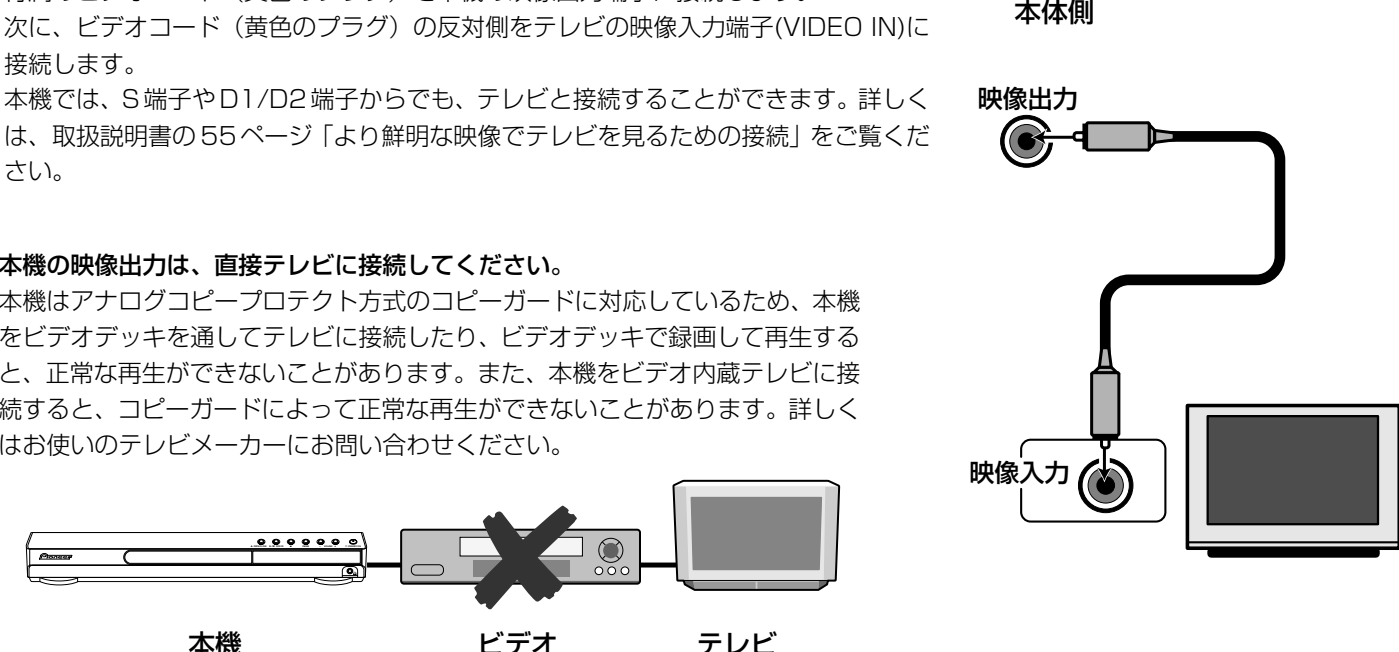
2 テレビと接続します

付属のビデオコード（黄色のプラグ）を本機の映像出力端子に接続します。次に、ビデオコード（黄色のプラグ）の反対側をテレビの映像入力端子(VIDEO IN)に接続します。

本機では、S 端子やD1/D2 端子からでも、テレビと接続することができます。詳しくは、取扱説明書の55 ページ「より鮮明な映像でテレビを見るための接続」をご覧ください。

本機の映像出力は、直接テレビに接続してください。

本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、本機をビデオデッキを通してテレビに接続したり、ビデオデッキで録画して再生すると、正常な再生ができないことがあります。また、本機をビデオ内蔵テレビに接続すると、コピーガードによって正常な再生ができないことがあります。詳しくはお使いのテレビメーカーにお問い合わせください。



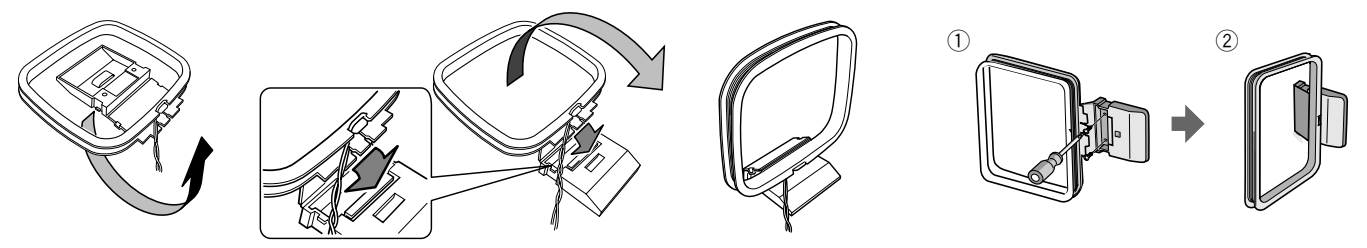
3 AMループアンテナを組み立てます

台を外側に出します。

突起部を溝にはめます。


完成

壁に取り付けるには・・・市販のネジや押しピンなどを使って壁に取り付けてから組み立てます。

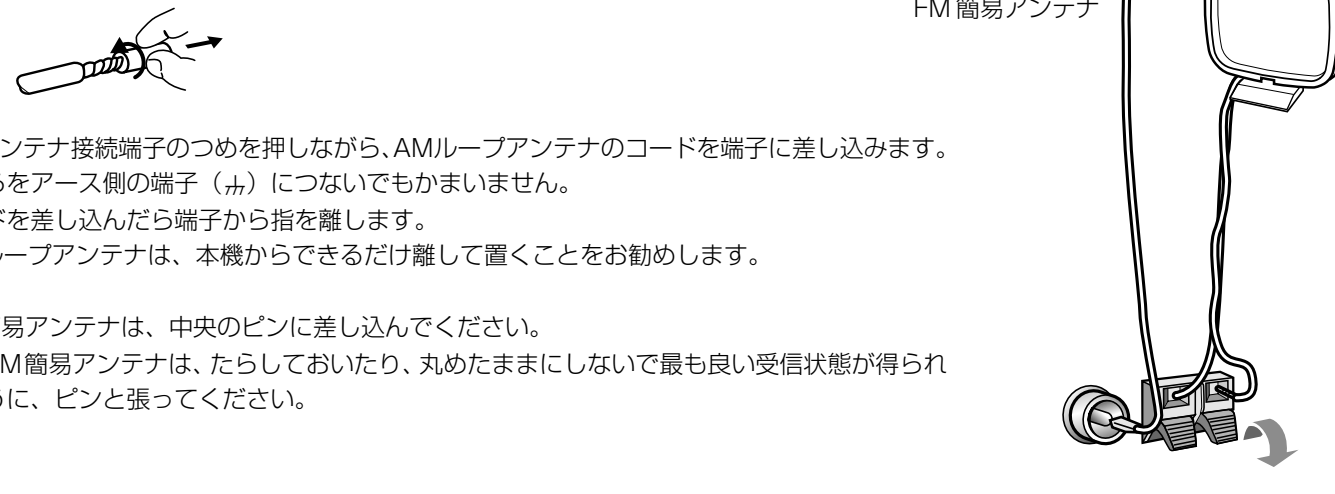


4 AMループアンテナとFM簡易アンテナを接続します

コードの被覆を回しながら引き抜きます。

AMアンテナ接続端子のつめを押しながら、AMループアンテナのコードを端子に差し込みます。どちらをアース側の端子（）につないでもかまいません。コードを差し込んだら端子から指を離します。AMループアンテナは、本機からできるだけ離して置くことをお勧めします。

FM 簡易アンテナは、中央のピンに差し込んでください。またFM簡易アンテナは、たらしておいたり、丸めたままにしないで最も良い受信状態が得られるように、ピンと張ってください。

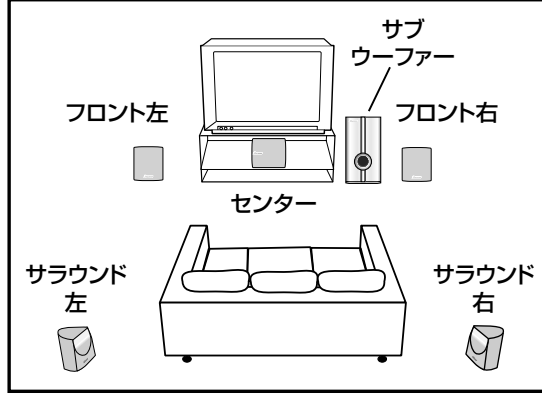


STEP3 スピーカーの設置

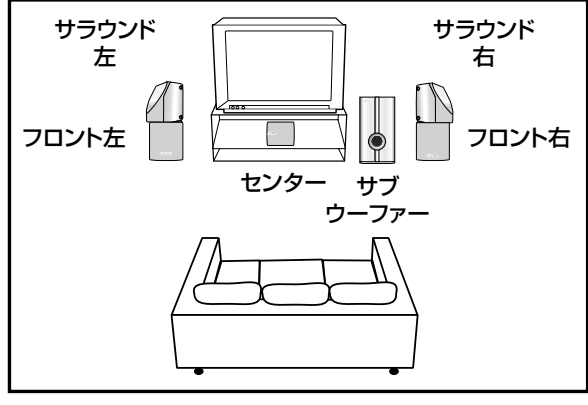
裏面の「スピーカー設置ガイド」もあわせてご覧ください。

サラウンド効果を最大限に引き出すには下図の「ノーマルサラウンド5SPOT 設置」をお勧めします。サラウンドスピーカーを設置するスペースが確保できないときは、サラウンドスピーカーをフロントスピーカーの上に設置する「フロントサラウンド3SPOT 設置」でお楽しみいただくことができます。詳しくは裏面の「スピーカー設置ガイド」と取扱説明書の38 ページ「フロントサラウンドモードを選択する」をご覧ください。

ノーマルサラウンド 5SPOT 設置




フロントサラウンド 3SPOT 設置




- 左右に置いたスピーカーはテレビからは等距離で同じ高さになるように設置してください。
- センタースピーカーはテレビの下側に置き、センターチャンネルの音がテレビと同じ位置から聴こえるようにしてください。もしセンタースピーカーをテレビの上に置くときは、テープなどを使用して適切な方法で固定してください。固定しないと地震などの外部の振動により、スピーカーがテレビから落下してケガをしたり、スピーカーを破損する原因となります。
- サラウンドスピーカーは耳の高さからやや上方に設置すると効果的です。
- サラウンドスピーカーを視聴位置（リスニングポジション）から極端に離して設置すると、サラウンド効果が十分に発揮されません。
- 本機のフロント、センター、サラウンドスピーカーはテレビとの近接使用が可能なスピーカーですが、まれに設置のしかたによっては色むらを生じる場合があります。その場合は一度テレビの電源を切り、15 ～ 30 分後再びスイッチを入れてください。その後も色むらが残るようでしたらスピーカーシステムをテレビから離してご使用ください。
- 本機のサブウーファーはテレビとの近接使用ができませんのでテレビから離してご使用ください。また、磁気に影響しやすい機器（フロッピーディスク、カセットテープ、ビデオテープなど）は本機のサブウーファーから離してお使いください。近くに磁石など磁気を発生するものが置かれている場合には、相互作用によりテレビに色むらが発生する場合がありますので、設置にご注意ください。
- サブウーファーを壁に掛けたり、天井に吊るしたりして使用しないでください。スピーカーが落下してケガをしたり、スピーカーを破損する原因となります。

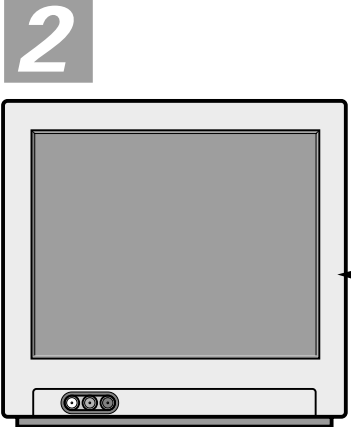
4 FM簡易アンテナ



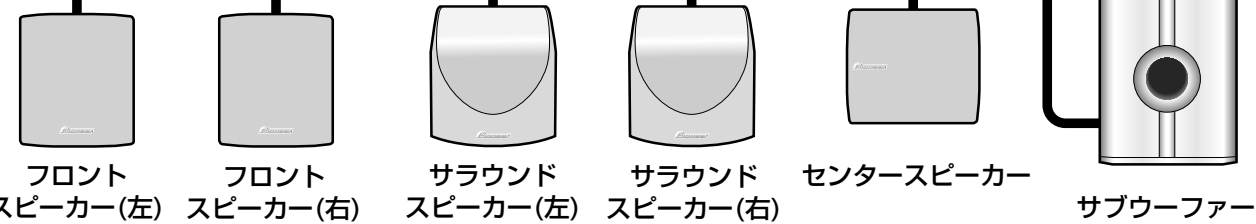
3 AMループアンテナ

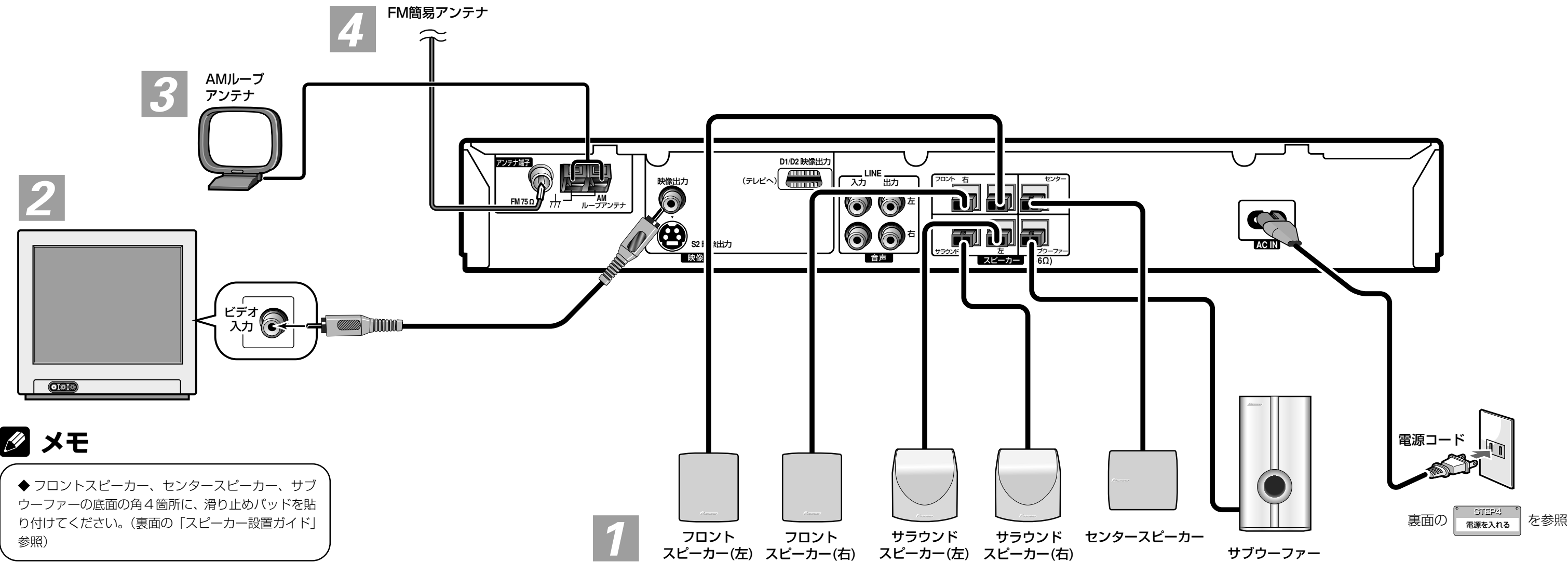


2



1





前面の「ビデオ入力」端子にビデオコード（黄色のプラグ）を接続します。

前面の「映像出力」端子に映像コード（赤色のプラグ）を接続します。

前面の「音声出力」端子に音声コード（赤色のプラグ）を接続します。

前面の「D1/D2 映像出力」端子に映像コード（赤色のプラグ）を接続します。

前面の「LINE 入力」端子に映像コード（赤色のプラグ）を接続します。

前面の「フロント 右」端子に映像コード（赤色のプラグ）を接続します。

前面の「センター」端子に映像コード（赤色のプラグ）を接続します。

前面の「サブウーファー」端子に映像コード（赤色のプラグ）を接続します。

前面の「電源」端子に電源コードを接続します。

裏面の「電源を入れる」を参照

メモ

◆ フロントスピーカー、センタースピーカー、サブウーファーの底面の角4箇所、に、滑り止めパッドを貼り付けてください。（裏面の「スピーカー設置ガイド」参照）

システムセットアップガイド（裏面）

STEP4

電源を入れる

1

リモコンに電池を入れます

矢印の方向に、裏ボタンを開く

ケース内に表記されている極性に合わせて、乾電池を入れる

裏ボタンを矢印の方向に閉める

- ◆乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを電池ケースの表示どおりに正しく入れてください。
- ◆新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ◆乾電池には同じ形状でも電圧の異なるものがあります。種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ◆長い間（1 か月以上）使用しないときは電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。もし、液漏れを起こしたときは、ケース内についた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- ◆不要となった電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。

2

電源コードを本体と壁のコンセントに差し込みます

電源コードを本体のACインレットに差し込み、電源コードのプラグ部を壁のコンセントに接続します。

ACインレット

3

電源を入れます

テレビの電源ボタンおよび本機の電源ボタンを押して電源を ON にします。

電源
テレビを入れる

電源
を押す

4

テレビの入力を切り換えます

右のテレビ画面が映るように、テレビの入力切換ボタンを押して本機と接続している映像入力を選びます。

Pioneer

STEP5

再生する

1

スピーカーの接続確認をします

各スピーカーから「ザー」というテストトーンを出すことで、正しく接続されているかを確認します。

シフトを押したまま
サウンド
テストトーン
を押す

を押して、
音量を上げる

L 0dBVOL 20

各チャンネルが自動で切り換わり、テストトーンが出力されます。

「ザー」というテストトーンが、すべてのスピーカーから順番に出ることを確認します。
決定ボタンを押すとテストトーンは止まります。
テストトーンの出ないスピーカーがある場合は、もう一度裏面の接続方法を確認して、接続をし直してください。

2

再生します

印刷面を上にする

を押す
▲ OPEN/CLOSE

を押す
▶ II DVD/CD

再生するソースによってはセンタースピーカーやサラウンドスピーカーから音が出ないことがあります。取扱説明書の37ページ「サラウンド再生を楽しむ」をご覧ください。

さあ、DVDの世界をお楽しみください！

スピーカー設置ガイド

サブウーファースの設置のしかた

1

サブウーファーに滑り止めパッドを貼ります

スピーカーの設置のしかた

- 本機ではサラウンドスピーカーを視聴位置の後方に設置する「ノーマルサラウンド 5SPOT 設置」と視聴位置の前方に設置する「フロントサラウンド 3SPOT 設置」の2つの設置方法が選択できます。お客様のリスニングルームの環境に合わせてどちらかの設置をお選びください。

ノーマルサラウンド 5SPOT設置の場合

フロント左 サラウンド左

センター サラウンド右

サブウーファー

リスニングポジションの後方にサラウンドスピーカーを設置するスペースがあるときはこのように設置することをお勧めします。

1

フロント、センタースピーカーの底面の角4箇所に、滑り止めパッドを貼り付けます

フロントスピーカー センタースピーカー

2

各スピーカーを配置し接続します

上図のように配置し、表面のシステムセットアップガイドをご覧ください。

3

フロントサラウンドモードをオフにします

取扱説明書の 38 ページの「フロントサラウンドモードを選択する」でフロントサラウンドモードオフを選択します。

フロントサラウンド 3SPOT設置の場合

リスニングポジションの後方にサラウンドスピーカーを設置するスペースがないときはこのように設置することができます。

メモ

- ◆フロントサラウンド3SPOT 設置のときは、スピーカーに壁掛け用止め具やスタンドなどを取り付けしないでください。
- ◆フロントサラウンド3SPOT 設置のときは、サラウンドスピーカーは落下しないように、必ずフロントスピーカーの上に設置してください。

1

フロント、センタースピーカーの底面の角4箇所に、滑り止めパッドを貼り付けます

フロントスピーカー センタースピーカー

2

各スピーカーを配置し接続します

下図のようにサラウンドスピーカー底面部の円形の滑り止めをフロントスピーカー上面部の枠に合わせて設置し、各スピーカーを接続します。このときサラウンドスピーカーの接続コードは図のように5cm程度たるみをもたせてください。

3

サラウンドスピーカーの向きを調整します

取扱説明書の 38 ページ「フロントサラウンドモードを選択する」でフロントサラウンドモードオンを選択していることを確認して、サラウンドスピーカーを外側へ 60° の向きになるよう調整します。

上側のスピーカーの▼印を、下側スピーカーのラベルの「フロントサラウンド」▲印の位置に合わせてください。

フロントサラウンドモードオン (MODE ON)

© 2005 パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社

☎ 153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<ARA7226-A>